

消化管・腹膜Ⅱ

【gastrointestinal surgeryⅡ】

担当責任者 教授(第1外科学) 平田 敬治

ねらい

主要な消化管(口腔は除き肛門を含む)疾患や腹部疾患を系統的に学習する。それぞれの疫学・病因・病態生理・症候・検査所見・診断・治療・予後について学習し、臨床応用のための基礎的知識を身につける。消化器病の予防や診療に際し、自ら考え問題解決できるようにトレーニングを行う。

学習目標

1. 消化管や腹壁・後腹膜の診療に必要な解剖・生理について述べることができる。(Ⅱ-1)
2. 各々の疾患の原因・疫学について述べるができる。(Ⅱ-2, Ⅱ-5, Ⅱ-11)
3. 消化管検査各種について説明できる。(Ⅱ-6)
4. 各疾患の診断・治療・予防を理解し、説明できる。(Ⅱ-6, Ⅱ-7)
5. 消化管の各症候から、診断・治療などの計画を立てることができる。(Ⅱ-1, Ⅱ-2, Ⅱ-3, Ⅱ-4, Ⅱ-5, Ⅱ-6, Ⅱ-7)
6. 腸管感染症の予防、院内感染対策について説明できる。(Ⅱ-9, Ⅱ-10, IV-7, V-5)

事前事後学習の方法

1. シラバスの記載項目について、事前に予習しておくこと。
2. 配布された講義のテキスト、スライド内容ともに講義内容の復習をすること。

成績評価方法・基準

1. 講義後小テスト、出席状況を加味して、総合的に判断する。
2. 成績は、各担当講座の成績を総合的に判断する。
3. 100点満点換算で、A/B/C/D/Fの5段階評価とする。

○教科書

〈第3内科学〉

杉本恒明、矢崎義雄編 「内科学」第11版 2017年 朝倉書店

〈第1外科学〉

北野正剛監修 「標準外科学」第15版 2019年 医学書院

○参考書

〈第1外科学〉

上西紀夫ほか 編集 ビジュアルサージカル消化器外科手術 「手術の基本知識」 2019年 学研メディカル秀潤社

上西紀夫ほか 編集 ビジュアルサージカル消化器外科手術 「上部消化管」 2018年 学研メディカル秀潤社

正木忠彦ほか 編集 ビジュアルサージカル消化器外科手術 「下部消化管」 2018年 学研メディカル秀潤社

第3内科学

講義:2201講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.10.6	水	Ⅲ	食道疾患	D	7	1,4	芳川 一郎
10.13	〃	〃	胃食道静脈瘤	〃	〃	4	久米 恵一郎
10.20	〃	〃	胃癌	〃	〃	〃	芳川 一郎
10.27	〃	〃	消化管ポリポージス	〃	〃	〃	渡邊 龍之
10.29	金	Ⅳ	小腸・腹膜疾患	〃	〃	〃	久米井 伸介
11.10	水	Ⅲ	大腸癌	〃	〃	〃	芳川 一郎
11.17	〃	〃	炎症性腸疾患	〃	〃	〃	久米 恵一郎
12.3	金	Ⅳ	その他の腸の炎症性疾患・腸管感染症対策 (※)	〃	〃	〃	久米 恵一郎

第1外科学

講義:2201講義室

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.10.6	水	Ⅳ	消化器総論と診断法(講義中に小テスト)	D	7	4	平田 敬治
〃	〃	Ⅴ	肛門とヘルニア	〃	〃	〃	中山 善文(学外)
10.13	〃	Ⅳ	胃・十二指腸疾患(講義中に小テスト)	〃	〃	〃	柴尾 和徳
10.20	〃	〃	内分泌外科(講義中に小テスト)	〃	12	〃	井上 譲
10.27	〃	〃	小腸・イレウス(講義中に小テスト)	〃	7	〃	鳥越 貴行
11.10	〃	〃	急性腹症	〃	〃	〃	永田 直幹(学外)
11.17	〃	〃	食道(悪性疾患)	〃	〃	〃	日暮 愛一郎(学外)
11.22	月	〃	大腸良性疾患	〃	〃	〃	中山 善文(学外)
12.8	水	Ⅲ	大腸悪性疾患(講義中に小テスト)	〃	〃	〃	平田 敬治
〃	〃	Ⅳ	食道(良性疾患)(講義中に小テスト)	〃	〃	〃	柴尾 和徳